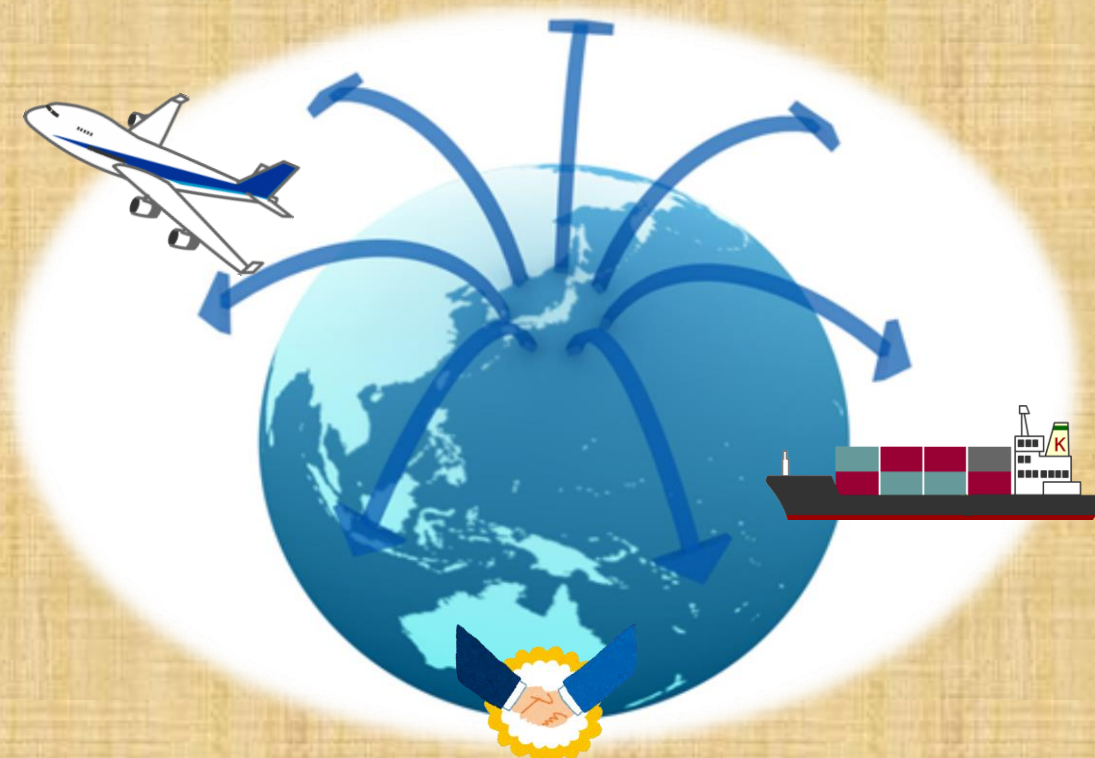


2023. 12

貿易ニュース鹿児島

Kagoshima Trade News



Contents

海外レポート（ソウル）	1
Information	6
新着図書情報	1 2
外貿港情報（鹿児島港・川内港・志布志港）	1 3
貿易相談のご案内	2 4
通訳・翻訳/メーリングリストのご案内	2 5
新規入会会員募集のご案内	2 6

（別巻）

鹿児島税関支署管内貿易概況（9月）

韓国の EC 市場、韓国人の日本旅行の回復動向について

(一財)自治体国際化協会ソウル事務所

中村 綾



2023 年4月から自治体国際化協会 (CLAIR) ソウル事務所に赴任しています中村と申します。今回は、韓国の EC 市場、韓国人の日本旅行の回復動向についてお伝えします。また、クレアソウル事務所での取り組みについてもご紹介します。

なお、文中の意見に関する部分については、あくまで私個人の見解であることを申し添えます。

1-1. 韓国の EC 市場規模

韓国の EC 市場規模は、2022 年時点で約 209.9 兆ウォンであり、2021 年比+10.3%と近年急速に拡大しています(表1)。世界での EC 市場シェアは、中国、アメリカ、イギリス、日本に続き第5位です(図1)。

単位: 兆ウォン

	2020 年	2021 年	2022 年
市場規模	158.3	190.2	209.9
前年比	+15.9	+20.2	+10.3

表1: 韓国の EC 市場規模の推移(韓国統計庁「『2020 年基準オンラインショッピング動向統計』改編結果」を元に作成)

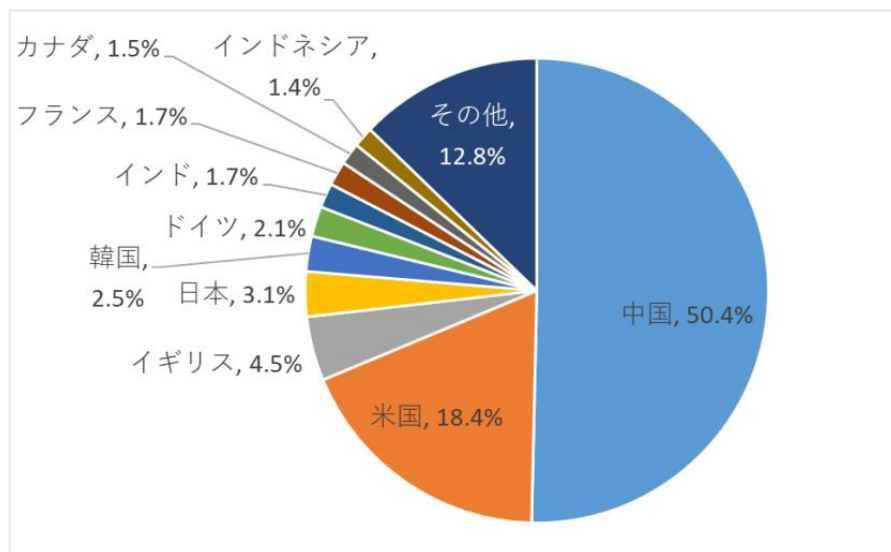


図1: 2022 年国別 EC 市場シェア(引用: 経済産業省「令和4年度電子商取引に関する市場調査報告書」)

また、EC 化率(全ての商取引金額に対する、電子商取引市場規模の割合)は、日本が第9位の 12.9%であるのに対し、韓国は 30.1%と中国、イギリスに次ぐ第3位です(図2)。

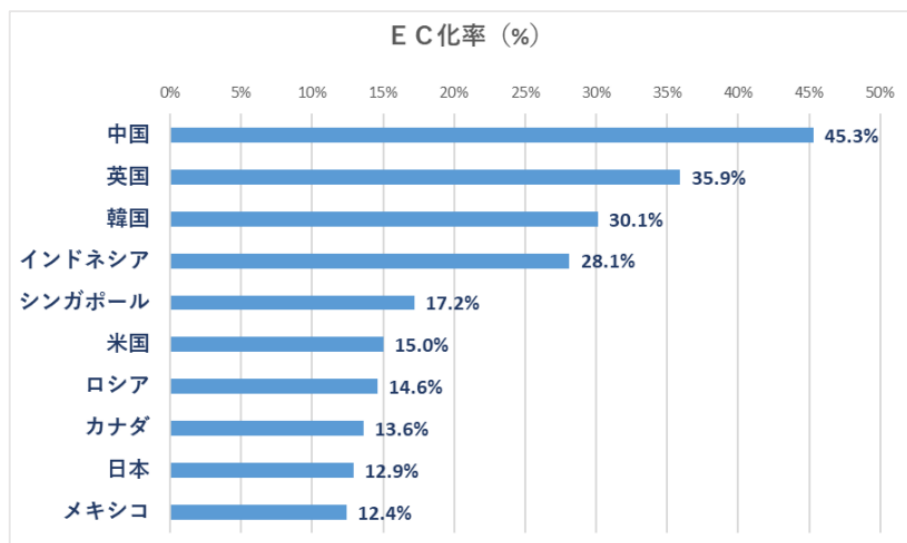


図2: 世界の EC 化率(引用: 経済産業省「令和4年度電子商取引に関する市場調査報告書」)

1-2. 成長の背景

韓国の EC 市場規模が拡大している要因は様々ですが、未婚率の上昇、共働き夫婦の増加はその一つと言われています。韓国統計庁の「2023 首都圏未婚人口分析」によると、韓国の首都圏に住む 20～40 代の未婚率は 2020 年時点で 50.4%(2010 年は 39.8%)と非常に高く、単身世帯が社会的に重要な位置を占めるようになりました。単身世帯が増えることで、出前や趣味、自己投資等にお金を使う機会が増え、それに伴い EC サイトの利用も増加しています。また、共働き夫婦の増加も家事の負担を減らす出前等の利用につながっていると考えられます。韓国はもともと出前文化が根付いており、ファストフードやコーヒー等、手軽に出前をとる方が多いです。料理の種類も豊富で、定番のピザからスープ系の料理まで、充実したサービスも利用拡大の要因となっています。

そのほか、韓国はキャッシュレス決済の普及率が 95.3%と非常に高く、オンラインショッピングの支払いサービスも充実していることから、EC サイトの利用につながっていると考えられます。

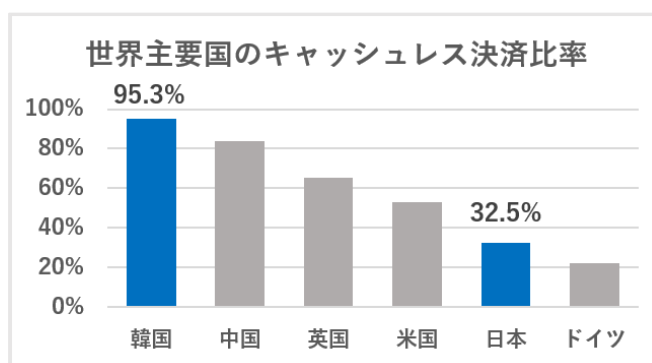


図3: 世界主要国のキャッシュレス決済比率(2021 年)
(一般社団法人キャッシュレス推進協議会「キャッシュレス・ロードマップ 2023」をもとに作成)

1-3. 韓国の EC サイト

韓国の EC サイトの特徴のひとつとして、インテリアやファッション、コスメ等の専門のサイトが充実していることが挙げられます。それぞれ専門のサイトを使い分けて利用している方が多く、私もインテリア、ファッション、コスメ、食品・日用品、チケット等、韓国に来てからは全て使い分けるようになりました。

また、韓国で人気の EC サイトは、クーポン、NAVER ショッピング、G-market、11 番街などがあります。クーポンは 2010 年に設立された EC サイトで、多数の物流拠点を設けたスピード配送や、AI を活用した商品の推薦機能を武器に近年急成長しています。韓国の人口は日本の半数以下であるにもかかわらず、クーポンは Amazon が公表した Amazon の日本事業の売上高 243 億 9600 万ドルを超える規模となっています。

クーポンをはじめ、韓国の EC 市場規模は現在も拡大し続けており、今後も更に発展していくことが予想されます。

2-1. 韓国人訪日者数

続いては、韓国人の日本旅行の回復動向についてお伝えします。

2022 年 10 月に個人観光が再開され、それに伴い日本各地で航空路線の定期便が再開し、韓国からの訪日者数が大幅に増加しています。日本政府観光局によると、2023 年 1～10 月の訪日者数は 50 万人を超え、2019 年比で 107.7%、2018 年比で 88%まで回復しました。9月の韓国からの訪日者数は 57 万人で、地方の航空路線の回復や韓国の大型連休等の影響もあり、2019 年比の 283%、2018 年比の 119%となりました。定期便の冬ダイヤからの再開も多く、円安も続いていることから、2023 年の訪日者数は 650 万人を超える見込みです。

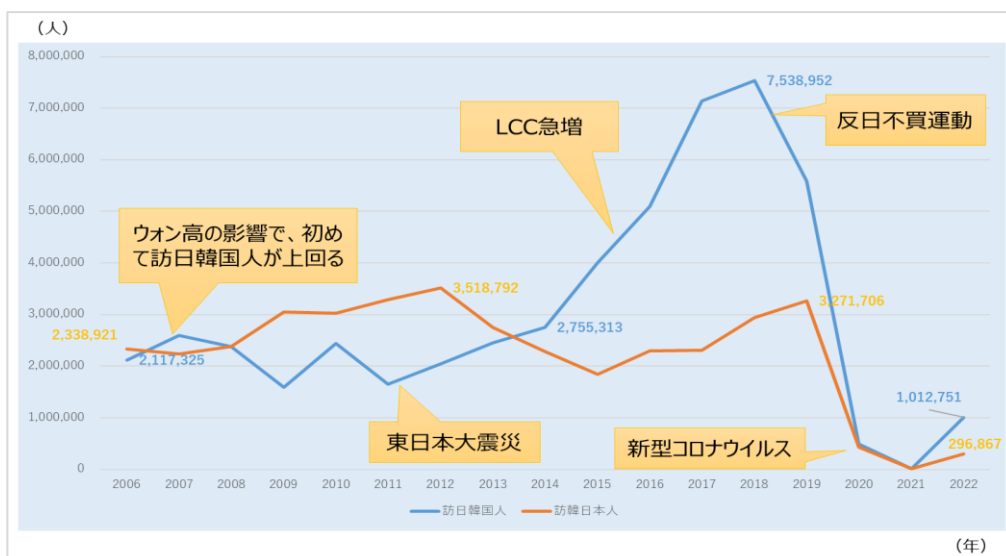


図4：訪日韓国人数及び訪韓日本人数(年別)の推移(日本政府観光局「訪日外客数」、韓国観光データラボをもとに作成)

2-2. 定期便の運航状況

また、日本-韓国間の定期便運航状況は、新潟、岡山空港等冬ダイヤからの再開が多かったこともあり、2018年の26都道府県と比較し20都道府県まで回復しました（表2、図5）。鹿児島県も10月29日からおよそ3年11か月ぶりに仁川-鹿児島間の定期便が再開されました。鹿児島県へゴルフを目的に訪れる韓国人も多いことから、これからますます鹿児島に訪れる方が増えることが期待されます。

	2018年	2023年11月
2社以上就航	10都道府県	7都道府県
大韓航空のみ就航	4県	3県
アジアナ航空のみ就航	1県	2県
エアソウルのみ就航	7県	2県
ティーウェイ航空のみ就航	2県	2県
チェジュ航空のみ就航	1県	4県
イースター航空のみ就航	1県	0県
計	26都道府県	20都道府県

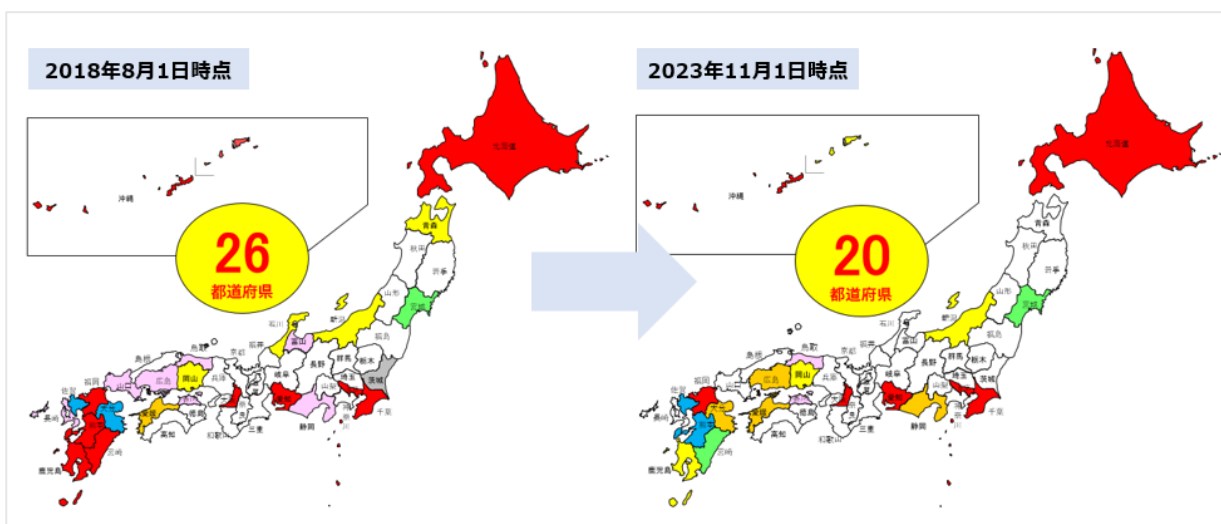


表2・図5: 韓国との定期便がある都道府県(クレアソウル事務所作成)

3. 「日韓交流おまつり 2023 in Seoul」

ここからは、クレアソウル事務所の取り組みについてご紹介します。

10月22日(日)、「日韓交流おまつり 2023 in Seoul」が3年ぶりに対面形式で開催されました。クレアソウル事務所は、自治体パンフレットの配布や抽選イベント、日本にまつわるクイズのイベントを実施して自治体のPRを行いました(写真1)。

日韓交流おまつりは、2005年日韓国交正常化40周年を記念して「日韓友情年」が定められたことをきっかけに始まり、今年で19回目を迎えた最大規模の日韓交流イベントです。はじめはソウルで毎年開催していましたが、日本と韓国が共に作り上げるという意味から、2009年からは東京でも開催されています。

今回のステージではユネスコの無形文化遺産に登録されている両国の伝統舞踊が披露され、各ブースでは、自治体のPRコーナーのほか、日本の祭りの縁日での遊びや着物の試着を体験できるコーナー等が設けられ、終日大盛況となりました。



写真1 クレアソウル事務所ブース



写真2 会場の様子

4. 終わりに

今回は、韓国のEC市場、韓国人の日本旅行の回復動向、クレアソウル事務所での取り組みについてご紹介させていただきました。今後も日本に関連したトピックや、韓国での生活を通じて得た情報等を皆様にお伝えしていきたいと思ひます。

【Information】

JETRO「FOODEX JAPAN 2024 ジャパンパビリオン出品者募集」のご案内

東京ビッグサイトにて開催される「FOODEX JAPAN 2024」は、日本最大級の食品総合見本市です。ジェトロは本見本市にジャパンパビリオンを設置することにより、水産物を中心とした日本産食品の魅力を国際的にアピールするとともに、海外販路の開拓・拡大を目指す我が国企業等を支援し、さらなる輸出拡大を目指します。海外バイヤー等に貴社商品を対面でアピール、商談ができる貴重な機会となります。詳細をご一読いただき、ぜひ出品をご検討ください。

- 【会 期】 2024年3月5日（火）～3月8日（金）
【場 所】 東京ビッグサイト
【出品料】 無料。基本的な装飾や共用備品は用意します。
それ以外の追加備品を希望される場合、自己負担が発生します。
【対象品目】 日本産水産物及び水産加工品
【募集締切】 2023年12月15日（金）

※詳細、お申込みはこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/afg/29afee575d7d898b.html>

お問い合わせ

ジェトロ農林水産食品部 商流構築課（FOODEX JAPAN 2024 担当：後藤、井上、松平）

TEL：03-3582-8348

E-mail：AFG@jetro.go.jp

JETRO「【参加事業者募集】海外バイヤーとの対面商談 ジェトロ食品輸出商談会 at FOODEX JAPAN」のご案内

ジェトロでは、日本産農水産物・食品の輸入・調達を希望する海外バイヤーを招へいし、2024年3月6日（水）～7日（木）の2日間、東京ビッグサイトで開催される食品見本市「FOODEX JAPAN 2024」（主催：日本能率協会）の会場内にて、対面式での食品輸出商談会を開催します。新たな海外取引先を開拓したい、輸出を拡大したいという意欲のある事業者の皆様のご参加をお待ちしています。（農林水産省補助事業）

- 【会 期】 2024年3月6（水）、7日（木）10:00～17:00
※上記日程内で、日本側事業者と海外バイヤーの都合に合わせ商談日時を決定します。
【場 所】 東京ビッグサイト FOODEX JAPAN 2024会場内の商談会場
【対象商品】 日本の農水産物・食品全般
【応募対象】 日本の農水産物・食品の輸出に意欲のある農林漁業者、農業法人、食品加工業者、流通（輸出）事業者
【商談先】 日本産農水産物・食品の調達に関心のある海外バイヤー15カ国18社（予定）
※下記、海外バイヤーリスト（PDF）をご参照ください。
<https://www.jetro.go.jp/newsletter/afb/2023/foodex2024/buyerlist.pdf>
【参加費】 無料
【申込締切】 Step1：2023年12月6日（水）12:00 Step2：2023年12月8日（金）12:00
※Step1、2を期日までにご登録いただき、申込完了となります。

※詳細、お申込みはこちらから。<https://www.jetro.go.jp/events/afb/899c55ba7075f17a.html>

お問い合わせ

ジェトロ事業推進課 商談会運営事務局 担当：及川、藤川、上嶋

TEL：03-3582-8356 受付時間：平日9:30～12:00 13:00～17:00（土日祝・年末年始を除く）

E-mail：afb_meeting@jetro.go.jp

【Information】

JETRO「コートジボワール・産業高度化ミッション参加募集」のご案内

ジェトロは、産業化を加速させているコートジボワールへのミッションを派遣し、同分野への日本企業の参入機会を探ります。コートジボワールの社会的課題に起因するビジネスチャンスに着目し、今後同国でのビジネスや、フランス語圏西アフリカ市場でのビジネス展開に関心のある企業を募集します。コートジボワール政府や政府関係機関、地場有力企業等とのネットワーキング及び商談の機会を提供するとともに、現地ビジネス環境の視察を通じて、ビジネス展開を支援いたします。皆さまの参加をお待ちしております。

- 【日 時】 2024年2月26日（月曜）～2月28日（水曜）
【訪問都市】 アビジャン、周辺地域等 ※アビジャン集合・解散
【対 象】 (1)農水産・食品加工 (2)保税・物流・工業団地(3)医療機器・ヘルスケア分野の何れかに関心を有し、コートジボワールでの貿易・投資等のビジネス展開を希望する日本企業
【参加費】 実費
【申込締切】 2024年1月19日（金曜）17:00

※詳細・お申込みはこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/odd/ecae21ae039bd19b.html>

お問い合わせ ジェトロフロンティア開拓課 アフリカビジネス支援班（担当：堀内、梶原）
TEL：03-3582-5170
E-mail：bde-event@jetro.go.jp

JETRO「有望バイヤーとのオンライン商談マッチング（食品分野）」のご案内

ジェトロ農林水産食品部は、海外在住の農林水産・食品分野の専門家が発掘した現地有望バイヤーの新たなニーズを、引き合い案件として日本企業の皆様へ提供しています。引き合い案件に対し、日本企業の皆様からご応募いただいた商品にバイヤーが興味・関心を持った場合、専門家とジェトロがオンライン商談をアレンジして同席します。下記URLのウェブページ下部に、各引き合い案件ごとの詳細PDFを公開しています。該当商品をお持ちの事業者様は是非お申し込みください。

- 【日 時】 通年
【開催場所】 オンライン開催 ※バイヤーから引き合いがあり次第、随時ご連絡。
【対 象】 国内食品企業（製造／卸売業者など）
【参加費】 無料
【申込締切】 案件毎に異なります。必ず各案件の締切を確認して下さい。

※詳細・お申込みはこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/aff/b27785136246817e.html>

お問い合わせ ジェトロ市場開拓課 個別支援チーム
TEL：03-3582-5649
E-mail：AFF-MARKET@jetro.go.jp

【Information】

GFP「ASEAN加工食品輸出塾 ～タイ・ベトナム・マレーシア～」のご案内

GFPでは加工食品メーカーの皆様の輸出拡大に向け、今後の輸出有望国と考えられる「ASEAN加工食品輸出塾」を開催いたします。対象国はベトナム・タイ・マレーシアで、オンライン形式での開催を予定しております。輸出商社・コンサルタント・先進メーカー等に講師として参加いただき、輸出対象国のマーケット情報やニーズ、規制や課題解決に向けた実践的な情報の提供、グループワークを実施いたしますので、積極的なご参加をお待ちしております。

- 【日 時】 2024年1月15日(月)(第1回)、2024年1月25日(木)(第2回)
【開催時間】 13:00～17:30(開場:12:30)※予定
【対 象】 ASEANへの輸出に関心のある加工食品メーカー(水産加工品・青果加工品・畜産加工品等含む)
【開催方法】 オンライン開催
【参加費】 無料
【申込締切】 12月15日(金)

※詳細はこちらから。<https://www.gfp1.maff.go.jp/>

※お申込みはこちらから。<https://www.secure-cloud.jp/sf/business/1700115337vYlpXadp>

お問い合わせ

アクセントゥア株式会社 GFP加工食品部会事務局 担当:園田、中塚、尾山、小栗
TEL:080-8125-3130(担当:園田) 営業時間:平日10:00～18:00
E-mail: Agri_Exportation_JP@accenture.com

GFP「鹿児島県 輸出プロフェッショナル人材確保プログラム」のご案内

農林水産省GFP事務局では、内閣府プロフェッショナル人材戦略拠点と連携しながら輸出に関するプロ人材を確保する新しい取り組みを始めています。今年度は、静岡県・鹿児島県の2県において、先行して人材受入側における(1)経営課題ヒアリング、(2)登録人材紹介事業者等への取次・プロ人材の人材確保、(3)プロ人材とのマッチングのサービス運用を開始しております。「海外展開に関心があるが、輸出人材が社内にはいない」「自社産品を海外PR・ブランディングしてくれる人がほしい」「農業経営を補佐する次世代人材がほしい」等のお悩みをお持ちの方は以下URLからお申込ください。

- 【募集期間】 令和5年10月18日(水)～
【対 象】 鹿児島県に拠点を持つ輸出関連事業者様
(生産者・生産法人・食品メーカー・物流事業者・輸出商社・輸出コンサル等)

※鹿児島案内チラシはこちらから。

https://www.gfp1.maff.go.jp/uploads/2023/10/pro-jinzai_kagoshima.pdf

※お申込みはこちらから。

<https://www.secure-cloud.jp/sf/business/1689902170FKxFxOFg>

お問い合わせ

農林水産省 GFP事務局 受付時間:平日 午前10時～午後6時
E-mail: Agri_Exportation_JP@accenture.com
HP: <https://www.gfp1.maff.go.jp/>

【Information】

中国四国農政局「栗の輸出の可能性を探る品目別意見交換会」のご案内

栗をペースト状に加工して、海外のスイーツの原料市場を切り拓こうとする事業者・自治体が輸出の取組や戦略等を紹介するとともに、全国からの参加者の皆様と意見交換を実施することにより、栗の輸出の可能性を探る意見交換会を開催いたします。セミナーは、会場だけでなくオンライン方式でのご参加も可能となっておりますので、興味のある皆様はぜひお申し込みください。

【開催日時】 2023年12月11日（月曜）14:00～16:00

【開催場所】 株式会社パソナ 会議室（岡山県岡山市）

【定 員】 対面10名（オンラインは制限を設けておりません）

【参集範囲】 栗関連事業者、農林水産事業者、関係団体、行政担当者等（地域は問いません）

【申込期限】 12月7日（木曜日）17時00分

※詳細、お申込みはこちらから。

https://www.maff.go.jp/chushi/press/ke_zigyo/231101.html

お問い合わせ

中国四国農政局 経営・事業支援部 輸出促進課 担当者：枝松、松野、深澤

TEL:086-224-4511（内線2159）

「【鹿児島市内事業者限定】鹿児島市輸出チャレンジ支援事業」のご案内

鹿児島市産業政策課では、鹿児島市の中小企業者等が、販路を拡大するため、海外で開催される合同展示会等に出展する経費や海外市場調査等を実施する経費、海外現地視察に要する経費の一部を助成しております。ぜひご活用ください。

※詳細はこちらから。

<https://www.city.kagoshima.lg.jp/kei-seisaku/sangyo/shokogyo/kaigaitenkai/yushutsu-h27.html>

お問い合わせ

鹿児島市産業局産業振興部産業政策課 企画調整係

TEL:099-216-1318

FAX:099-216-1303

【Information】

見本市情報

～国内開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
12月6日(水)～ 12月7日(木) ポートメッセなごや	建設技術フェア2023 in 中部 【建築、環境、インテリア用品】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/128280
12月6日(水)～ 12月7日(木) 東京ビッグサイト (現地・オンライン同時開催)	第3回 東京ビジネスチャンスEXPO 【食、生活、機械、情報通信】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/129521
12月6日(水)～ 12月8日(金) 東京ビッグサイト	エコプロ2023 【環境、エネルギー、リサイクルリング】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/126852
12月6日(水)～ 12月8日(金) パシフィコ横浜	国際画像機器展2023 【光学、光工学、レーザー技術・機器、測定】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/129655
12月6日(水)～ 12月8日(金) 東京ビッグサイト	第14回 コンテンツ東京 【広告、マーケティング、サービス、】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/126922
12月6日(水)～ 12月8日(金) 東京ビッグサイト	第4回 フードテック ジャパン [東京] 2023 【機械・工業技術、その他の産業用機器・設備】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/129494
12月7日(木)～ 12月8日(金) パシフィコ横浜	第8回国際コインランドリーEXPO2023 【生活、ランドリー、サービス】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/128402
12月13日(水)～ 12月14日(木) マリンメッセ福岡B館	SPORTEC Fukuoka 2023 【フィットネス、ヘルスケア】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/129001
12月13日(水)～ 12月15日(金) 東京ビッグサイト	第6回 施設リノベーションEXPO 【建築・建設、給排水、ビル保守管理】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/129112
12月13日(水)～ 12月15日(金) 東京ビッグサイト	Japan Build Tokyo 2023【建築、建設】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/130276

※掲載されている見本市情報(開催時期や内容)は主催者により変更、延期、中止されることがあります。

【Information】

見本市情報

～海外開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
1月8日(月)～ 1月11日(木) 中国 / 香港 (現地・オンライン同時開催)	Hong Kong International Stationery and School Supplies Fair 2024 【生活、紙・紙製品、文房具】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/detail/129426
1月14日(日)～ 1月16日(火) 米国 / ニューヨーク	NRF 2024 - Retail's Big Show 【サービス、情報・通信】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/detail/129395
1月17日(水)～ 1月19日(金) インド / ニューデリー	Smart Cities India Expo 2024 【環境、通信、交通、建築】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/detail/130772
1月18日(木)～ 1月22日(月) フランス / パリ	MAISON & OBJET PARIS 2024 (January) 【生活、ギフト用品、家庭用品、インテリア】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/detail/128633
1月19日(金)～ 1月23日(火) インド / バンガロール	IMTEX FORMING 2024 【機械・工業技術、金属製品】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/detail/126007
1月21日(日)～ 1月23日(火) 米国 / ラスベガス	Winter Fancy Food Show 2024 【農林水産・食品】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/detail/128399
1月26日(金)～ 1月30日(火) ドイツ / フランクフルト	アンビエンテ 2024 【生活、ギフト用品、家庭用品、インテリア】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/detail/127482
1月29日(月)～ 2月1日(木) アラブ首長国連邦 / ドバイ(現地・オンライン同時開催)	Arab Health 2024 【医療・健康、ヘルスケア、情報・通信、医療・病院用機器、医療技術】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/detail/127943
1月31日(水)～ 2月2日(金) 韓国 / ソウル	SEMICON Korea 2024 【機械、製造、電気・電子(製品、機器)】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/detail/129774
1月31日(水)～ 2月2日(金) フィリピン / マニラ	PROPAK PHILIPPINES 2024 - プロパックフィリピン 国際加工・包装展 【包装、物流、環境】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/detail/129773

※掲載されている見本市情報(開催時期や内容)は主催者により変更、延期、中止されることがあります。

新 着 図 書 資 料 情 報

★ここでは、かごしま海外ビジネス支援センターライブラリーで入手した図書を紹介しています。
掲載されている資料は自由に閲覧することができます。
★ライブラリーでは、設置してあるパソコンを自由にご利用いただき、インターネットを使って貿易に関する情報を入手できます。
※セキュリティの為、一部閲覧できないサイトもございます。
★また、図書や資料等の充実を図るため、みなさまからのご要望も受け付けております。
揃えてほしい資料等がございましたら、事務局までご連絡ください。

ライブラリー新着図書(R5.10.21～R5.11.20)

番号	資料名	発行者名	受入年月日
1	AFCフォーラム 2023.10 秋1号	株式会社日本政策金融公庫 農林水産事業本部	2023/10/23
2	TSR情報 No.2972	株式会社東京商工リサーチ	2023/10/27
3	AIBAだより 第110号	一般社団法人貿易アドバイザー協会	2023/10/27
4	鹿児島税関支署 管内貿易概況(令和5年9月分)	鹿児島税関支署	2023/10/30
5	Japanese RESTRANT news Vol.32 No.300	All Japan News , Inc.	2023/11/06
6	TSR情報 No.2973	株式会社東京商工リサーチ	2023/11/06
7	台湾情報誌 交流 2023年10月 vol.991	公益財団法人日本台湾交流協会	2023/11/06
8	JBIC Today OCTOBER 2023	株式会社国際協力銀行	2023/11/10
9	月刊グローバル経営 11月号 No.473	一般社団法人日本在外企業協会	2023/11/13
10	TSR情報 No.2974	株式会社東京商工リサーチ	2023/11/13
11	商工連ニュース みなみ風 第555号	鹿児島県商工会連合会	2023/11/14
12	国際協力銀行 年次報告書2023	株式会社国際協力銀行	2023/11/14
13	国際協力銀行 年次報告書2023 資料編	株式会社国際協力銀行	2023/11/14
14	AFCフォーラム 2023.11 秋2号	株式会社日本政策金融公庫 農林水産事業本部	2023/11/14
15	KER Vol.404	株式会社九州経済研究所	2023/11/17
16	TSR情報 No.2975	株式会社東京商工リサーチ	2023/11/17

☆☆☆ 鹿児島港（谷山）発着 国際コンテナ航路 ☆☆☆

「鹿児島港国際コンテナヤード」

九州地方港では最大級の冷凍冷蔵輸出入拠点へ

コールドチェーンの拠点として 電源コンテナ保管設備
電源プラグ 60 本 対応可能、リーチスタッカーにてCY作業



鹿児島の物流の中心地鹿児島港（谷山）発着 **琉球海運(株)** 運航スケジュール

鹿児島発 毎週木曜日 13時～
高雄発 毎週日曜日 13時～

高雄港着 (所要日数 3日間)
鹿児島着 毎週火曜日 17時着予定



【鹿児島港国際コンテナヤードでの荷役風景】

【ランプウェイ荷役（船内へシャーシで船積み）】

台湾（高雄港）を拠点に、世界各国へ輸出入コンテナのサービスを行います。

【お問い合わせ先】 ㈱共進組 海外営業部 担当 日高 TEL 099-203-0022

鹿児島県鹿児島市谷山港1丁目2-4 “<http://www.kyoshingumi.co.jp/>”

☆☆ 鹿児島港（谷山）発 輸出入国際コンテナドライ混載便ご案内 ☆☆

鹿児島市谷山港を拠点に、全世界輸出入可能な「国際コンテナドライ混載便」を開発。

世界的な混載便業者「イーキューワールドワイド」と鹿児島の港湾業者「共進組」が提携。

鹿児島市谷山のCFS（貨物集積場所）から薩摩川内港を利用した「毎週1便 たとえ1ケースからでもドライ貨物の輸出入が可能なサービス」が実現いたしました。

（輸出は毎週CFS CUT 日 水曜日、薩摩川内港発金曜日定期便、輸入は隔週サービス）

現行遠方の国際港をご利用の皆様、またこれから小口の輸出入のご検討されている皆様方、お見積もり及びリードタイム等、お気軽にお問合せ下さいませようお願い致します。

また、令和3年4月より「薩摩川内港貿易振興協議会」にて「輸出入国際コンテナドライ混載便の補助金制度」が開始いたしました。1荷主1回利用@¥10,000-（年度内受付上限金額10万円 *全体補助金枠内の先着順）となります。下記窓口までお問合せ下さい。

薩摩川内港貿易振興協会（補助金窓口） TEL 0996-25-3300

薩摩川内港より釜山へ船積み



薩摩川内港



谷山港より コンテナにて 薩摩川内港へ ドレー手配



鹿児島(谷山港)にて
混載コンテナに積載



「国際コンテナドライ混載便」のお問合せ先

TEL 099-203-0022

「イーキューワールドワイド株式会社 国際コンテナ混載便 代理店」

㈱共進組 海外営業部 担当 岩下 住所：鹿児島県鹿児島市谷山港1丁目24

薩摩川内港 vol.07

SATSUMASENDAIKOU NEWS ニュース

※川内港は、正式名称として使用する場合を除き、通称として「薩摩川内港」を使用しています。

2023年4月



日特、川内港から輸出へ

スパークプラグの世界的シェアを誇る日本特殊陶業（本社名古屋、日特）は、さつま工場（さつま町）の一部製品の輸出港を川内港（薩摩川内市）に切り替えます。川内港は、さつま工場から35キロほど。20フィートコンテナで年間150個分を出荷する中東とオーストラリア向け製品を同港に回すことで、運送費や時間を削減でき、二酸化炭素の排出量を42トン減らせるということです。今年度からメキシコにも輸出する予定。

2022年9月21日の記念式典には、薩摩川内市やさつま町、県の関係者ら約40人が出席。



ウイスキー輸出本格化 小正嘉之助蒸留所 川内港から欧州へ

日置市の小正嘉之助蒸留所が、欧州向けウイスキーの輸出を本格的に開始する。川内港（薩摩川内市）を利用し、第1便は3月8日に出発しました。2023年3月1日に同社で記念式典が開かれました。

同社は2021年8月に小正醸造（日置市）のウイスキー事業を分社化して発足。これまで欧州へは神戸港（神戸市）から数量限定で輸出していました。事業参入から5年以上が経過し、定番商品を安定供給できる体制が整ったため、川内港へ切り替えることになりました。

同社によると、初便は「シングルモルト嘉之助」（700ミリリットル瓶3千本）です。



外貨コンテナサービス概要について

薩摩川内港における外貨コンテナ航路は、現在3航路週5便体制となっています。釜山港及び神戸港でのトランシップにより、中国、香港、台湾、アセアン諸国などとの接続も可能です。貿易案件がございましたら、ぜひ一度お問合せください。

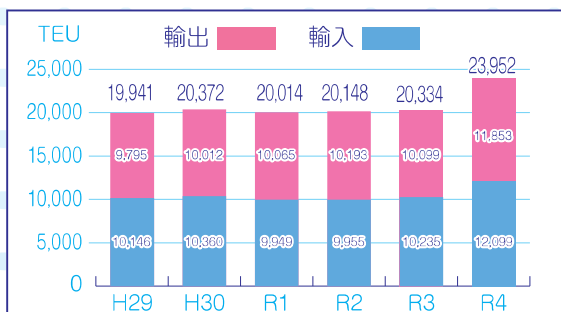
航路	船社	寄航曜日	寄港地
韓国航路 (週2便)	興亜LINE (株) (HEUNG-A LINE)	水	釜山→志布志(月)→長崎(火)→熊本(火) →薩摩川内(水)→八代(木)→伊万里(金)→釜山
		金	釜山→伊万里(水)→三池(木)→薩摩川内(金)→釜山
韓国航路 (週2便)	高麗海運(株) (KMTC)	火	釜山→伊万里(土)→門司(日)→徳山(月) →薩摩川内(火)→釜山(水)→広島(木) →伊予三島(金)→松山(土)→釜山
		水	釜山→長崎(月)→八代(火)→熊本(火) →薩摩川内(水)→釜山
国際フィーダー 航路(週1便)	OOCL・井本海運	日	神戸→薩摩川内(日)→神戸 ※国際フィーダー航路は貨物量に応じて増便

(2023年1月現在)



外貨コンテナ取扱量について

薩摩川内港の令和4年の外貨コンテナ取扱量は23,952TEU（前年比117.8%）となり5年連続で2万TEUを超える実績となりました。引き続き薩摩川内港利用を促進することで、安定したサービス提供を図ります。



	輸 出 取扱量 (TEU)	輸 入 取扱量 (TEU)
平成29年	9,795	10,146
平成30年	10,012	10,360
令和1年	10,065	9,949
令和2年	10,193	9,955
令和3年	10,099	10,235
令和4年	11,853	12,099



*** 薩摩川内港（川内港）から世界へ!! ***

3 航路週 5 便で運航！！

1. 国際定期コンテナ航路について

現在、薩摩川内港には、OOCL による国際戦略港湾（神戸）と結ぶ国際フィーダー航路、HEUNG A LINECO., LTD（日本総代理店・株式会社シノコー成本）、高麗海運（KMTC）による韓国（釜山）航路、3 航路週 5 便の国際定期コンテナ航路が開設されており、安定したサービスを提供しております。

鹿児島県西部地域の企業へのメリットとして、薩摩川内港を利用することによる国内輸送費の削減、OOCL、HEUNG A LINECO., LTD、KMTC のサービスネットワークによる東南アジア／中国／台湾等へのコンテナサービスの利用が可能であり、更に、全世界との物流ルートが確保されます。

■ 航路



航路概要及び船社紹介

3航路 週5便で運航!!

機能充実(ハーバークレーン更新)、利便性向上の薩摩川内港

▶ 運航スケジュール ◀

韓国(釜山)航路 (興亜LINE) HEUNG-A LINE

毎週水曜・金曜 週2便体制

(1便目)
釜山 → 志布志 → 長崎 → 薩摩川内 → 八代 → 伊万里 → 釜山
(月) (火) (水) (木) (金)

(2便目)
釜山 → 伊万里 → 三池 → 薩摩川内 → 釜山
(水) (木) (金)

韓国(釜山)航路 (高麗海運) KMTC

毎週火・水曜日 週2便体制

(1便目)
釜山 → 長崎 → 八代 → 熊本 → 薩摩川内 → 釜山
(日) (月) (火) (水) (金)

(2便目)
釜山 → 伊万里 → 門司 → 徳山 → 薩摩川内 → 釜山
(金) (土) (日) (月) (火) (水)

釜山 → 松山 → 伊三島 → 広島
(日) (土) (金) (木)

国際フィーダー航路

毎週日曜日・週1便体制 (最大週3便)

神戸 ↔ 薩摩川内 (土)

※国際フィーダー航路は貨物量に応じて増便



《 船 社 》

【興亜LINE株式会社】(韓国)
HEUNG - A LINE CO.,LTD.

《 日本総代理店 》

【株式会社シノコー成本】
SINOKOR SEIHON CO.,LTD.
〒103-0027 東京都中央区日本橋二丁目13-10日本橋サンライズビル2F
TEL: 03-3273-4981 FAX: 03-3281-8605

川内港代理店
【日本通運株式会社 川内支店 川内海運事業所】
〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町360-16
TEL: 0996-31-2521 FAX: 0996-31-2522



《 船 社 》

【高麗海運株式会社】(韓国)
Korean Marine Transport Co.,LTD.

《 日本総代理店 》

【高麗海運ジャパン株式会社】
〒105-0004 東京都港区新橋1丁目18-16
TEL: 03-3500-5055

川内港代理店
【中越物産株式会社】
〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町字松原360-21
TEL: (0996)26-3335 FAX: (0996)26-3310



《 船 社 》

【OOCL(オリエントオーバーシーズコンテナライン)】(香港)
ORIENT OVERSEAS CONTAINER LINE LTD.
JAPAN BRANCH

《 国内運航 》

【井本商運株式会社】
IMOTO LINES CO.,LTD.
〒650-0035 神戸市中央区浪花町59神戸朝日ビル22F
TEL: 078-322-1600 FAX: 078-322-1620

川内港代理店
【日本通運株式会社 川内支店 川内海運事業所】
〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町360-16
TEL: 0996-31-2521 FAX: 0996-31-2522

乙仲業務・通関業務

【鹿児島海陸運送株式会社 谷山営業所】
〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港3-1-13
TEL: 099-262-0005 FAX: 099-262-0020

株式会社 共進組 外航事務所
〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港1丁目24
TEL: 099-203-0794 FAX: 099-260-0795

株式会社 上組 鹿児島支店
〒891-0122 鹿児島県鹿児島市南栄3丁目19-3
TEL: 099-269-4523 FAX: 099-267-7838

運航スケジュール

※中国定期コンテナ航路、台湾定期コンテナ航路については、休止中

	日	月	火	水	木	金	土
入 港	1 便		1 便	2 便		1 便	
行 先	神戸	—	釜山	釜山	—	釜山	—

2. 川内港唐浜地区整備 国直轄事業化

令和3年度、唐浜地区国際物流ターミナル整備が決定し、長さ230m、水深12m岸壁を設置し、岸壁は25年度、全体は27年度完成予定です。

これにより、**3万トン級の原木運搬船、2万3千トン級のコンテナ船**が入港可能となります。

また、平成27年3月には、南九州西回り自動車道の『薩摩川内高江ICー薩摩川内都IC』が開通し、『鹿児島ー薩摩川内水引』間が全線開通したことから、薩摩川内港への交通アクセスが更に充実しました。

川内港初の 国直轄事業化(港湾計画)の概要



国際物流拠点化へ

今回計画での
主な対応

〈物流・産業〉

- ・新たな用地造成、コンテナ・原木を扱う多目的ターミナルの整備
- ・用地造成等とあわせた機能配置の再編、貨物保管機能の拡充
- ・物流機能強化とあわせた原木輸出に係る港湾間連携

〈安全・安心〉

- ・緊急物資輸送、地域産業の事業継続に資する耐震強化岸壁の整備
- ・内港エリアにおける小型船の収容施設の整備

地区名	総事業費	事業区分	施設名	全体数量	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
唐浜地区	160億円	直轄	岸壁(水深12m)(耐震)	230	m							
			航路・泊地(水深12m)	22.0	ha							
			泊地(水深12m)	1.1	ha							
		起債	ふ頭用地	5.0	ha							
			荷役機械	1	基							

暫定供用

3. 薩摩川内港貿易補助金

①補助対象者

川内港において外貿定期コンテナ船（内航フィーダーコンテナ船を含む）又はその他外国船を利用し、外国との商取引を行う企業（個人経営者含む）に対して交付する。

②補助金

新規利用事業者	■コンテナ貨物（1個当たり） 4万円 ■1年度当たりの上限額 80万円
復活利用事業者	■コンテナ貨物（1個当たり） 3万円 ■1年度当たりの上限額 60万円
継続利用事業者	■コンテナ貨物（1個当たり） 2万円 ■1年度当たりの上限額 40万円
リーファコンテナ加算	■コンテナ貨物（1個当たり） 1万円加算
産直港湾農産品加算	■コンテナ貨物（1個当たり） 1万円加算
薩摩國農産品加算	■コンテナ貨物（1個当たり） 2万円加算
新規・継続利用事業者	■バラ貨物（1Kg当たり） 1円 ■1年度当たりの上限額 40万円

※製紙原材料であるチップの貿易活動は対象外となります。

※新規利用事業者：川内港貿易補助金の交付実績のない事業者

※継続利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金の交付を受けている事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

※薩摩國農産品加算は、薩摩國広域輸出促進協議会を構成する自治体内で収穫、生産又は製造された農産品の輸出を対象とする。

4. 薩摩川内港木材輸出促進補助金

①補助対象者

薩摩川内港を利用して木材を輸出した企業（個人経営者を含む。）に対して交付する。
 なお、川内港貿易補助金との重複受給はできません。

②補助金（常熟港外）

新規利用事業者	■コンテナ貨物（1個当たり） 4万円 ■1年度当たりの上限額 120万円
継続利用事業者	■コンテナ貨物（1個当たり） 3万円 ■1年度当たりの上限額 90万円
新規・継続利用事業者	■バラ貨物（1Kg当たり） 1円 ■1年度当たりの上限額 90万円 ※バラ貨物は1回の貿易行為当たり45万円を上限とし、1年度あたり2回を上限とする
燻蒸加算 （新規・継続利用事業者）	■コンテナ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加算する。1年度当たり3回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部（薩摩川内市港町）に限る。 ■バラ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加算する。1年度当たり2回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部（薩摩川内市港町）に限る。

※新規利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金の交付を受けていない事業者

※継続利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金の交付を受けている事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

③補助金（常熟港）

新規利用事業者	■コンテナ貨物（1個当たり） 5万円 ■1年度当たりの上限額 150万円
継続利用事業者	■コンテナ貨物（1個当たり） 4万円 ■1年度当たりの上限額 120万円
新規・継続利用事業者	■バラ貨物（1Kg当たり） 1円 ■1年度当たりの上限額 180万円 ※バラ貨物は1回の貿易行為当たり45万円を上限とし、1年度あたり4

	回を上限とする
燻蒸加算 (新規・継続利用事業者)	■コンテナ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり3回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部(薩摩川内市港町)に限る。 ■バラ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり4回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部(薩摩川内市港町)に限る。

※新規利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金の交付を受けていない事業者

※継続利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金の交付を受けている事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

5. 薩摩川内港製材輸出促進補助金

①補助対象者

薩摩川内港を利用して製材を輸出した企業（個人経営者を含む。）に対して交付する。
なお、川内港貿易補助金及び川内港**木材**輸出促進補助金との重複受給はできません。

②補助金

新規利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 6万円 ■1年度当たりの上限額 180万円
継続利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 4万円 ■1年度当たりの上限額 120万円
新規・継続利用事業者	■バラ貨物(1Kg当たり) 2円 ■1年度当たりの上限額 100万円 ※バラ貨物は1回の貿易行為当たり50万円を上限とし、1年度あたり2回を上限とする

※新規利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金及び川内港製材輸出促進補助金の交付を受けていない事業者

※継続利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金及び川内港製材輸出促進補助金の交付を受けている事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

6. 小口混載サービス利用促進補助金

①補助対象者

川内港を利用した外資定期コンテナ船を利用する利用運送事業者（第2種）による小口混載サービスを受けた事業者（個人事業者含む）。なお、川内港貿易補助金との重複受給はできません。

②補助金

小口混載利用事業者	■小口コンテナサービス利用(1回当たり) 1万円 ※1交付対象者当たり10回まで及び2か年度までを上限とする
-----------	--

7. 川内港農産品輸出促進トライアル補助金

①補助対象者

川内港を利用し、新たに農産品の輸出に取り組む事業者、または、新たな国・地域へ農産品の輸出に取り組む企業（個人経営者を含む。）に対して交付する。なお、川内港貿易補助金との重複受給はできません。

②補助金

補助対象経費	■国内での輸送に要する経費 ■川内港から仕向港への会場輸送に要する経費 ■国内荷役・梱包・保管等に要する経費 ■通関・検疫等の輸出手続きに要する経費
補助額	補助対象経費に1/2とする。ただし、1補助対象者1年度あたり20万円を上限とする。

8. リーファーコンセンートの口数について

440V：25口（令和2年度増設しました）

9. リーファコンセント利用促進補助金

川内港冷蔵・冷凍用電源施設（リーファコンセント）を利用した事業者（個人事業者含む）

リーファコンセント利用事業者	■鹿児島県が請求する冷蔵・冷凍用電源施設（リーファコンセント）料の1/2 ※鹿児島県港湾管理条例で1時間 350 円となっているリーファコンセント使用料1/2 助成することで1時間あたり 175 円とする。
----------------	--

【問い合わせ先】

薩摩川内市貿易振興協会（薩摩川内市国際交流センター内）

TEL・FAX 0996-25-3300

薩摩川内市 経済シティセールス部 産業戦略課

TEL 0996-23-5111（内線5771）FAX 0996-20-5570

南九州における国内外との物流拠点

1 志布志港について

志布志港は、九州南東部の太平洋に面した**地理的優位性**を有し、また国内有数の農畜産地域である南九州地域を背後地に持ち、南九州地域における国内外との物流拠点、飼料供給基地として、背後地域の産業を支えている重要港湾です。

【志布志港全景】

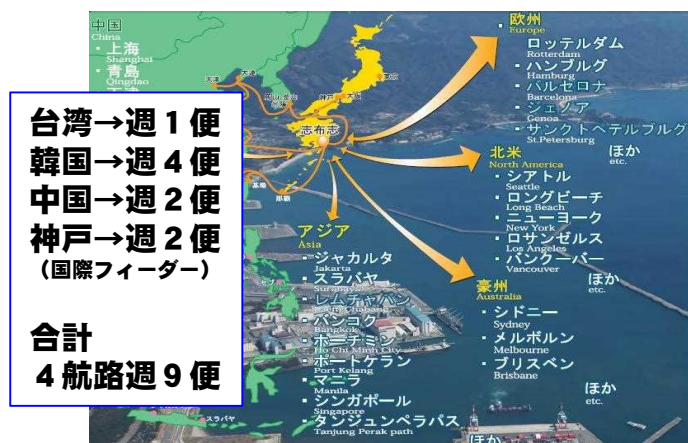


2 定期航路及び港湾施設・志布志港周辺の整備について

志布志港では、現在、外貿定期コンテナ航路が、**中国、台湾、韓国と国際フェリー航路**を含めた**4航路週9便**体制で就航しており、神戸や釜山でのトランシップにより世界各国と結ばれています。また、大阪、東京、沖縄等を結ぶ内航フェリー・RORO船も充実しております。

国際コンテナターミナルの**岸壁が延伸され、2隻同時接岸による効率的な荷役作業が可能**となりました。また、志布志港周辺においては、東九州自動車道や都城志布志道路の整備ならびに物流倉庫の立地が進むなど**物流機能向上**が図られています。

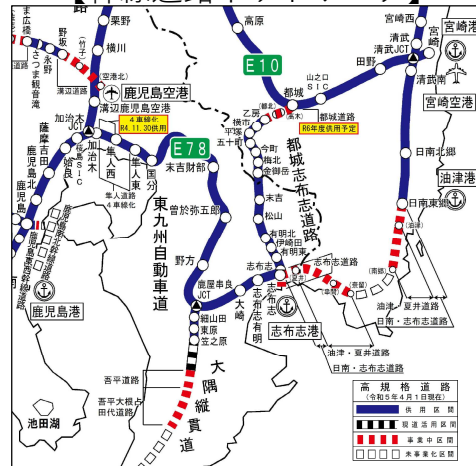
【航路概要】



【国際コンテナターミナル（2隻同時接岸）】



【幹線道路ネットワーク】



3 志布志港の輸出入促進について

・志布志港の更なる利用促進を図るため、**促進トライアル事業**」を実施しています。

御活用のほどよろしくお願いします。

リンク先：

<https://www.pref.kagoshima.jp/ah09/trial/trialtop.html>

「輸出入

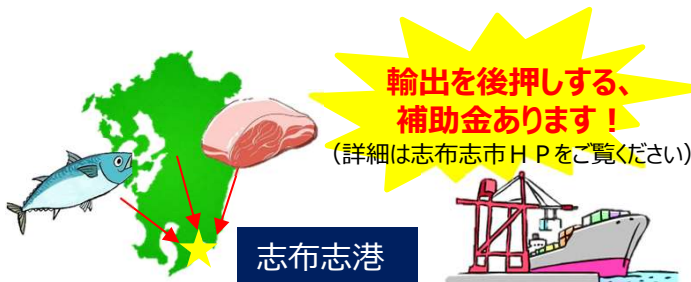
貴社生産の農林水産物・食品等を 志布志港から輸出してみませんか？ (小口混載からも可。)

志布志港 小口混載

検索

南九州の農林水産物・食品を、
志布志港から世界へ！

志布志港、**冷凍小口混載輸出**
を始めました！！



令和4年5月に、
小口貨物を混載して、
海外輸出しました！

ぜひ、志布志港から
農林水産物・食品の輸出を
一緒にしてみませんか？

【志布志港から各地への輸送日数】

【小口冷凍貨物】

仕向地(輸出先国)	所要日数
香港港(中国)	11日
シンガポール港	17日
基隆港(台湾)	7日

【小口ドライ貨物】

仕向地(輸出先国)	所要日数	仕向地(輸出先国)	所要日数
香港港	14日	ロサンゼルス港	30日
高雄港(台湾)	15日	ニューヨーク港	39日
基隆港(台湾)	17日	シカゴ港	47日
バンコク港(タイ)	19日	ロッテルダム港(オランダ)	54日
レムチャバン港(タイ)	22日	サウザンプトン港(イギリス)	55日
ハイフォン港(ベトナム)	17日	ドバイ港(UAE)	38日
シンガポール港	22日	シドニー港(オーストラリア)	36日



※上記の仕向地(輸出先国)は一部であり、**世界180カ国への輸出が可能**です。まずはご相談ください！
～【農林水産物・食品の海外輸出に興味がある場合は、以下の連絡先までご連絡ください】～

【小口混載に関する相談窓口】 イーキューワールドワイド(株) 080-6215-9384

【輸出に関する相談窓口】 志布志市役所 099-472-1111

【輸出全般の相談窓口】 みなと振興係 内線 (251・253) minatoshinkou@city.shibushi.lg.jp

【企業に関すること】 企業立地推進係 内線 (252・254) kigyouritti@city.shibushi.lg.jp

【農産物に関すること】 茶業振興係 内線 (434・431) tyagyousinkou@city.shibushi.lg.jp

【輸出通関手続きに関する相談窓口】

(株)上組志布志支店 099-473-2497 / 日本通運(株)志布志支店 099-472-1121/

東洋埠頭(株)志布志支店 099-472-1771 / (株)山下回漕店 099-472-1401

鹿児島海陸運送(株) 志布志営業所 099-472-7666

志布志港食品輸出小口貨物助成事業

志布志港湾振興協議会

◆事業目的◆

食品等の小口貨物を輸出するニーズの高まりや国が農林水産物・食品輸出目標額を5兆円(2030年まで)に設定(令和2年3月31日)したことを受けて、志布志港発着する外貿コンテナ定期航路、または、国内定期航路を利用する食品の小口・混載貨物コンテナを輸出する荷主企業に対して、予算の範囲内で輸出に係る経費の一部を助成し、輸出促進を図ることを目的としています。

◆助成内容◆

対象者	要件	助成額
・日本国内に事業所を有し、1年以上事業活動を継続している企業 ・船荷証券(B/L)の出しの荷主企業	・志布志港発着の外貿コンテナ定期航路及び国内定期航路を活用した輸出コンテナ(リーファー及びCA)貨物 ・通関手続きが長崎税関鹿児島税関支署志布志出張所管轄でなされた貨物 ・小口貨物及び複数企業によるコンテナ混載の食品貨物(LCL貨物)	・助成額 ドライ:1万円/1RT 冷凍:2万円/1RT ・1コンテナ当たり助成限度額 ドライ:3万円/1荷主 冷凍:6万円/1荷主 ・年間助成金限度額 ドライ:30万円/1荷主 冷凍:60万円/1荷主

◆申請方法◆

小口貨物の荷主の場合は、(1)に掲げる①③④と必要に応じて⑤⑥を提出。
複数荷主による小口混載貨物において、荷主の代表者が一括申請を行う場合は、①～④及び必要に応じて⑤⑥を提出。

(1)助成金申請に必要な書類

- ①助成金交付申請書(様式第1号)
- ②助成金申請代表者同意確認書(様式第2号) ※荷主代表者による申請の場合
- ③船荷証券(B/L)の写し
- ④輸出許可通知書の写し
- ⑤輸出小口混載貨物輸送証明書(様式第3号) ※国内定期航路利用時のみ
- ⑥定款及び法人の登記事項証明書 ※志布志市輸出関連助成金新規利用者のみ

(2)助成金請求に必要な書類

- ①助成金交付請求書(様式第5号)
- ②助成金交付決定通知書(様式第4号)の写し ※当協議会からの決定通知書

【お問合わせ】

〒899-7192 鹿児島県志布志市志布志町志布志二丁目1番1号
志布志港湾振興協議会事務局(志布志市役所 港湾商工課みなと振興係内)
TEL:099-472-1111(内線253) FAX:099-473-2203
MAIL:minatoshinkou@city.shibushi.lg.jp

相談料
無料！！

貿易相談のご案内

(公社)鹿児島県貿易協会では、県内企業等の海外事業展開を支援するため、貿易実務・関税・金融など専門のアドバイザーによる貿易相談を実施しています。

海外との貿易取引に関する基礎知識、輸出入の諸手続き、交渉の進め方、決済の方法、その他海外との取引に関する様々なご相談に応じることにしています。

現在、既に海外との貿易を展開中の方、これから海外貿易を検討したいと考えておられる方などお気軽に貿易相談をご活用ください。

オンラインでの相談も実施しております！！

- 相談日：随時
 - 時間：随時
 - 場所：鹿児島市鴨池新町10番1号
(鹿児島県庁9階 販路拡大・輸出促進課)
※オンラインでの相談可
 - 相談料：**無料**
 - アドバイザー：貿易実業者、金融機関、通関実務者、
商社等からの専門アドバイザーが対応。
 - 相談方法：個別相談
(事前に電話等でご予約ください。)
- Tel：099-251-8484



～アドバイザーのご紹介～

担当	アドバイザー	役職名
実務	弓場 秋信	弓場貿易(株) 代表取締役
通関	梅木 洋一郎	(株)共進組 海外営業部 執行役員部長 通関士
金融	森口 真也	(株)鹿児島銀行 地域支援部 国際ビジネス推進室 室長

翻訳・通訳サービスの御案内

アイエス通訳システムズでは、翻訳・通訳サービスを承ります。貿易協会会員は割引価格（一般の5%引き）で利用できます。

海外への手紙、契約書の翻訳や通訳についてお気軽にお問合せ下さい。

(基準翻訳料金表)				
日本語→外国語		言語	外国語→日本語	
貿易協会会員	一般		貿易協会会員	一般
¥5,700～	¥6,000～ (400字/1頁)	英語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥5,700～	¥6,000～ (400字/1頁)	韓国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥5,700～	¥6,000～ (400字/1頁)	中国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥6,175～	¥6,500～ (400字/1頁)	その他	¥4,750～	¥5,000～ (400字/1頁)

一般通訳（英中韓）料金表		
	貿易協会価格	一般価格
1日料金（8H）	¥57,000＋税	¥60,000＋税
半日料金（4H）	¥33,250＋税	¥35,000＋税

【お問い合わせ先】

〒892-0824 鹿児島市大黒町 4-1-2F
TEL：099-227-5173 FAX：099-227-2767
Email: info@ists.jp



メーリングリストの御案内

当協会では、貿易情報を迅速に提供・交換するためインターネットを使ったメーリングリスト（以下「ML」という）を開設しています。

商談会や見本市、セミナー・イベントなどの最新情報等を随時発信しています。

参加登録は随時受け付けておりますので、関心のある方は事務局 (info@kibc-jp.com) までご連絡ください。

（ML とは、リストに参加している全員に同一のメールを同時に一斉配信するインターネットの機能です）

※ご質問等に関しては、当協会アドレス (info@kibc-jp.com) へお願いいたします。

ML に直接返信されるとリスト内メンバー全員に流れてしまいます。

鹿児島県貿易協会新規入会会員の募集

当協会では、新規に入会していただける会員企業を広く募集しております。

鹿児島県下に事務所や事業所を有し、海外との取引に興味のある企業をご存知でしたら、ぜひ事務局までご紹介くださいますようお願いいたします。

貿易協会概要

鹿児島県下に事業所を持つ貿易業及びこれに関連する事業を営む者並びに関係機関・団体等で構成される公益社団法人です。

会員の相互の連携により、海外ビジネス情報の交換、海外市場の調査、海外取引の斡旋、研究発表などを実施し、海外貿易の促進・振興を図り、鹿児島の経済発展に寄与することを目的に活動しています。

【設立】：1957年2月22日

【会員数】：118社（令和5年1月1日現在）

【役員】：会長 塩田 康一

理事 21名

監事 2名

貿易協会の業務

- ① 海外市場開拓の支援
見本市参加、商談会開催
- ② 貿易相談
取引業務や苦情処理など貿易を巡る諸相談
- ③ 貿易講演会等の開催
海外市場等に関するセミナーや講演会
- ④ 貿易刊行物の発行・頒布
貿易ニュース鹿児島、ACCESS
- ⑤ インターネットを活用した情報発信
ホームページ、メーリングリスト
- ⑥ かごしま海外ビジネス支援センターの運営
県内企業・個人に対する海外ビジネスの支援

入会金と会費

【入会金】個人 3,000 円（2 種会員）

団体 3,000 円（1 種・2 種・3 種会員共通）

【会費】1 種会員費・・・団体 30,000 円（年額）

2 種会員費・・・個人 24,000 円（年額）

団体 24,000 円（年額）

3 種会員費・・・団体 50,000 円（1 口あたり/年額）

※1 種会員とは外国航路船舶会社、通関業者、金融機関、役員所属企業など。

※3 種会員とは地方公共団体、商工会議所、商工会の団体。